

とよたおいでんバス 10周年記念事業の概要について

1 目的

とよたおいでんバスが運行を開始してから、平成29年11月1日に10年を迎える。この機会に次の企図をもった記念事業を行うことで、今後のバス利用促進につなげていく。

- (1) 市民を主対象に、利用者や運行事業者の協力のもとにおいでんバスが運行10年を迎えることを知ってもらい、おいでんバスへの愛着を持ってもらう。
- (2) これまでおいでんバスを使ったことのない人に対し乗車機会を提供する。
- (3) おいでんバスを使ったことのある人に、新しい使い方を提案する。
- (4) 運行事業者の頑張りや仕事の大切さ、意義について知ってもらう。

2 事業期間

平成29年10月から平成30年3月まで

3 PR方法

- 車内、主要バス停へのポスター掲示
- 広報とよた、報道機関発表、ひまわりネットワーク
- 各イベントにおけるPR出展等

《統一ロゴ》

おかげさまで運行10周年



4 市の方針と今後の展開

【方針1】おいでんバスは、中山間地と中心市街地を結び、鉄道が存在しない地域において広域交通としての役割を担う欠かせない公共交通である。市民の通勤・通学・買物の移動手段として、かつ市内外の観光利用の手段として、この先もバスを社会資本として位置付けていく。

【方針2】今後も新しい利用者を獲得し、質の高い持続可能なバス運行を目指すために利用促進策を積極的に展開する。今回の10周年記念事業に留まらず、来年度以降も、利用促進策を展開する。

5 10周年記念事業

| 事業名 | 事業内容と狙い | 事業期間 | 対象者 |
|--|---|--------------------------------------|--------------------------------|
| 無料乗車期間の設定 ①高校フェスタ ②(仮)子ども映画鑑賞支援事業 【資料1-1】 | ①市内中学生を対象に、豊田市高等学校魅力発見フェスタ2017の開催日に合わせて、バスの無料乗車期間を設定する。 ②市内小学生を対象に、映画鑑賞券の配布(検討中)をとらえて、冬休み中を無料乗車期間に設定する。 【狙い】新しい利用者となりうる小中学生にバスの乗車機会を提供する。 | ①10月22日(日) ②12月23日(土)～1月8日(月) | ①市内中学生 ②市内小学生 |
| 最終便のダイヤ設定(ナイト便) 【資料1-2】 | KiTARAオープン後から年末にかけて、豊田市駅発の6路線を対象に、週末夜間のバス運行を手厚くする。 【狙い】夜間にバス利用できなかった人への乗車機会を提供する。 | 12月の土曜日(5日間) | 市民 市外利用者 |
| 燃料電池(FC)バスPR事業 | ①FCバスを各種イベントにおいて、展示、デモンストレーション、イベント会場へのシャトル便で活用する。 産業フェスタ、KiTARAオープン等 FCバスの仕組みなどを見学するガイドコースを提供する。 ②まちさと未来塾 ③水素エネルギーバスツアー 【狙い】とよたおいでんバスの環境先進性をPRする。 | ①9月下旬～2月 ②10月14日(土) ③12月以降 | ①市民 市外利用者 ②市民 ③市民 |
| サイクリングツアーの紹介 | 自転車をおいでんバスに乗せた新しい楽しみ方を紹介する。 ・モデルコースの設定及びPR 【狙い】新しいバスの使い方を提案する。 | 秋頃 | 市民 市外利用者 |

※今後の調整により、変更となる場合もあります。